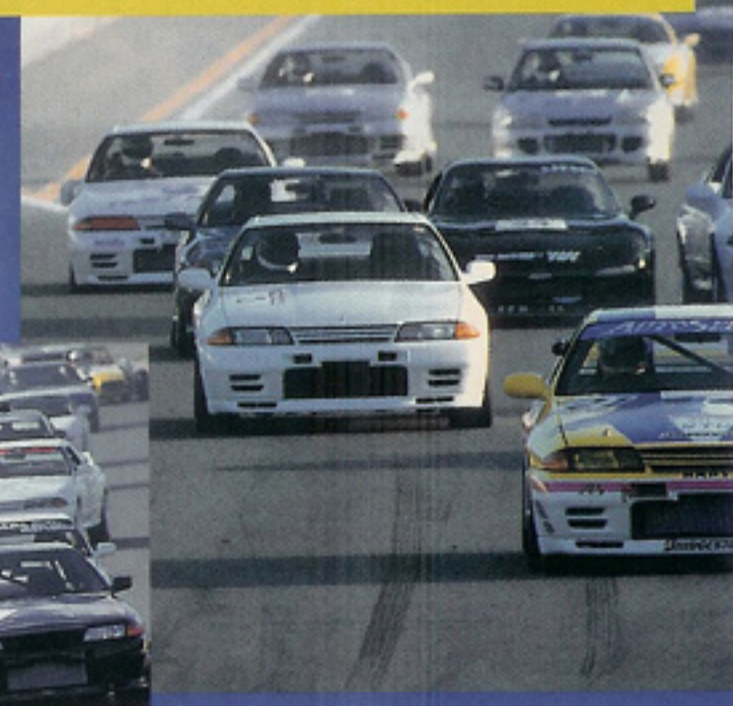


ADVAN CLUB CUP '93走り屋チューナー日本一決定戦

in T1サーキット・英田

■1993.10.19 (TUE)

全国に数あるチューニングショップの中で一番速いクルマを作っているのはどこだろう？ コンペティショナルなサーキットバトルとなれば一体どんなクルマが速いのか？ どんなチューニングメニューが速いのか？ そんな誰でも持っていそうな疑問が、遂にイベントとなって開催されたぞ！ ヨダレものの大バトルを演じたチューンドカーの中から、注目のマシンを紹介しよう！！



ガレージ伊藤 スカイラインGT-R

ドライバー：増本千春 ベストラップ 1'50"868

■DATA：ニスモタービン改 ブースト1.1kg/cm² トラストBLマフラー オリジナルサスペンションキット・バネレート①②11kg/mm ポテンザRE710 ①②255/40-17ラムスブレーキパッド トラスト6速MT 推定出力430ps

●見事、日本一に輝いたガレージ伊藤GT-R。さぞすごいチューニングが...と思いきや、エンジン本体はノーマル/タービンもGT-Rでは当たり前のような存在のニスモ改仕様だ。これで日本一になったんだから、いかに足回りやパワートレーンのセッティングがバッチリだったか分かるというもの。「50秒切ったらギャルひとり」という社長の甘いコトバも大きな勝因だったんじゃないかな？

